

(1) 地区施設

エ 歩行者通路

整備方針

地区内の回遊性・利便性の向上など多様なネットワークの創出を目指します。



歩行者通路の位置

○整備ガイドライン

【共通事項】

歩行空間

- ・路面材の素材、色彩は周辺環境と調和したものの選定につとめること。
- ・路面仕上げは、通路ごとの統一感をはかること。
- ・誰もが快適に利用できるように、ユニバーサルデザインに配慮すること。
- ・原則として全断面において歩行空間を確保しなければならない。ただし、やむを得ない場合がある場合はこの限りではない。

安全施設

- ・色彩は、安全上支障がない場合は周辺環境と調和したものを選定につとめ、歩行者通路ごとに統一すること。
- ・フェンスは、網状、柵状、格子状など透視可能なものの選定につとめること。
- ・通行の妨げにならないように配置すること。

照明施設

- ・デザイン、色彩、素材は、歩行者通路ごとに統一すること。
- ・LED照明の採用に努め、利用者の安全に配慮すること。
- ・フットライトの採用につとめること。
- ・通行の妨げにならないように配置すること。